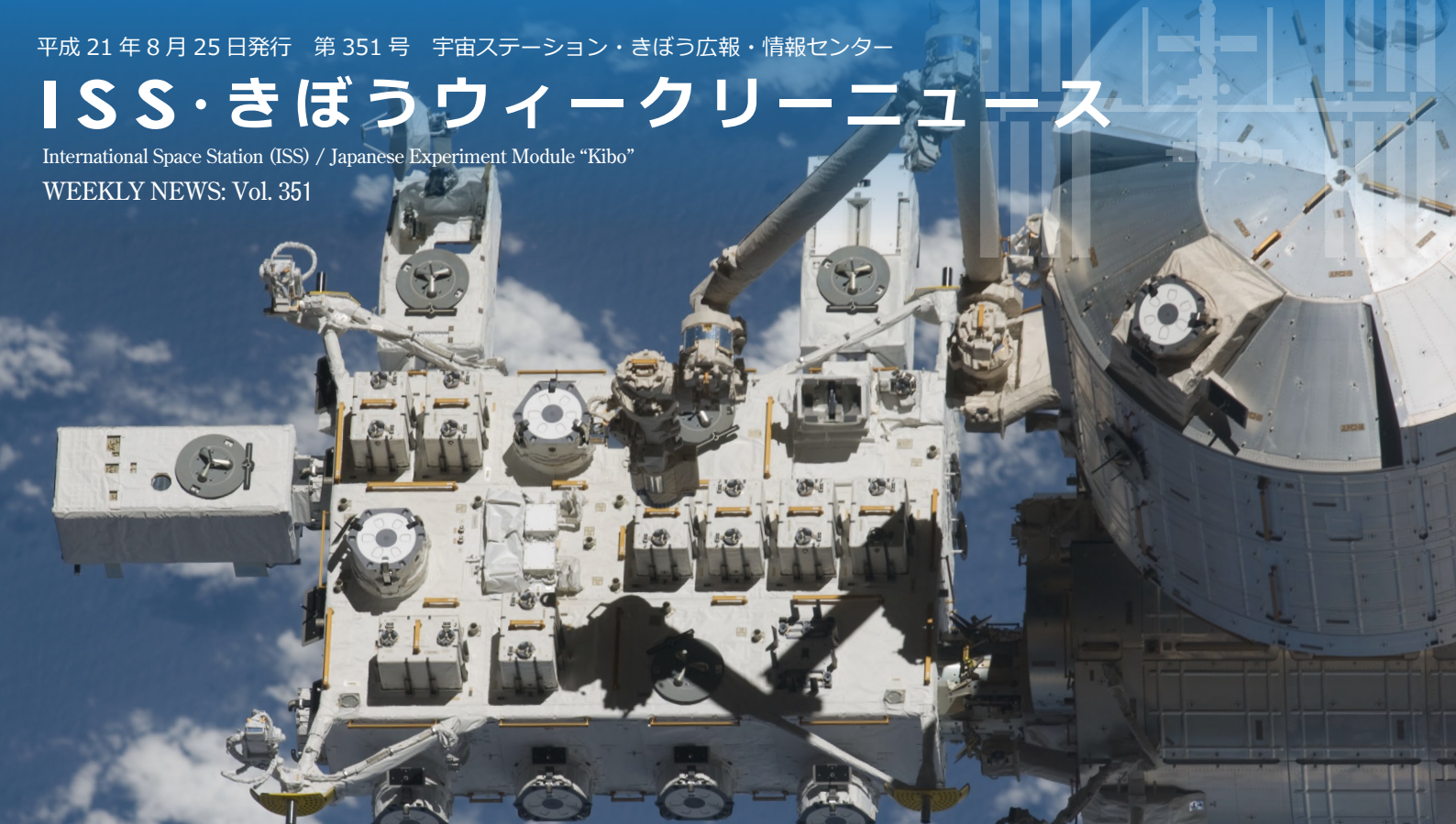


ISS・きぼうウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 351



軌道上の「きぼう」日本実験棟 船外実験プラットフォーム (STS-127 ミッション飛行 14 日目撮影) (提供: NASA)

今週のきぼう



船内実験室運用開始から **446** 日経過

ICS による「きぼう」と筑波宇宙センター間の通信に成功

「きぼう」日本実験棟では、STS-127 ミッションで船外実験プラットフォームに取り付けられた衛星間通信システム (ICS) の試験通信が行われ、ICS による「きぼう」と筑波宇宙センター (TKSC) 間の通信に成功しました。

8 月 21 日午後 0 時 11 分、JAXA のデータ中継技術衛星「こだま」(DRTS) を経由して「きぼう」から TKSC の「きぼう」運用管制室へ試験画像のダウンリンクを行い、試験画像が正常に伝送されることを確

認しました。この試験通信の成功により、国際宇宙ステーション (ISS) との直接通信が可能な国として、米国、ロシアと共に、日本が新たに加わりました。

また、「マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程」の第 2 シリーズの実験データが順調に取得されたほか、船外実験装置の全天 X 線監視装置 (MAXI) と宇宙環境計測ミッション装置 (SEDA-AP) の初期機能確認が引き続き進められています。



ICS 経由でダウンリンクされた試験画像

Website info

ICS による「きぼう」と TKSC 間の通信成功について
http://www.jaxa.jp/press/2009/08/20090821_kibo_j.html

トピックス

HTV 初号機、衛星フェアリングに格納

種子島宇宙センターの第 2 衛星フェアリング組立棟 (SFA2) では、宇宙ステーション補給機 (HTV) 技術実証機 (初号機) の打上げに向けた準備が順調に進められています。

8 月上旬に推進剤の充填作業が終了した HTV 初号機は、8 月 21 日、ロケットと衛

星をつなぐ台座である衛星分離部 (PAF) に結合されました。8 月 23 日には、PAF に結合された HTV 初号機を衛星フェアリングに格納する作業が行われました。

今後、SFA2 から大型ロケット組立棟 (VAB) への移動、H-IIB ロケットとの結合など、9 月 11 日の打上げに向けた最終

準備作業が行われます。打上げに向けた最新情報は以下のサイトをご覧ください。

Website info

HTV-1 ミッション
<http://iss.jaxa.jp/htv/mission/htv-1/>

HTV/H-IIB 特設サイト
http://www.jaxa.jp/countdown/h2bf1/index_j.html



クルーはSTS-128 ミッションやHTV 初号機の到着に向けた準備を実施

第 20 次長期滞在クルーの ISS 滞在は、ゲナディ・パダルカ、マイケル・バラット両宇宙飛行士は 150 日、フランク・デビュナー、ロバート・サースク、ロマン・ロマネンコ宇宙飛行士は 89 日、ティモシー・コブラ宇宙飛行士は 38 日が経過しました。

クルーは、科学実験やメンテナンス作業のほか、HTV 初号機の到着に向けた ISS のロボットアーム (SSRMS) 操作訓

練や、STS-128 ミッションに向けた物品の整理やミッションタイムラインの確認などに忙しい日々を過ごしました。

コブラ宇宙飛行士は、STS-128 ミッションで ISS へ運ばれるクルーの個室などの到着に備え、ISS 船内のラックを移動する作業を行いました。また、ニコール・ストット宇宙飛行士との ISS 長期滞在クルーの交代と、自身の帰還に向けた準備を行いました。



「クエスト」(エアロック) で作業を行うコブラ宇宙飛行士 (提供 : NASA)

STS-128 ミッションの準備状況

スペースシャトル・ディスカバリー号の打上げは延期

スペースシャトル・ディスカバリー号 (STS-128 ミッション) の打上げは、8 月 25 日午後 2 時 36 分に予定されていましたが、NASA ケネディ宇宙センター (KSC) 周辺の天候不良のため、延期されました。NASA は、次の打上げ日時を 8 月 26 日午後 2 時 10 分と発表しています。

8 月 25 日の打上げに備え、STS-128 クルーは米国時間 8 月 19 日夜に KSC に到着しました。8 月 22 日午後 0 時からカウントダウン作業が開始され、外部燃料タンク (ET) の燃料充填作業や STS-128 クルーの搭乗など、打上げに向けた準備作業が順調に進められていましたが、8 月 25 日の打上げは中止となりました。

STS-128 ミッションは ISS への補給ミッションで、クルーの個室や新しい運動器具、ISS 用の冷凍・冷蔵庫 (MELFI)、NASA の実験ラックなどを「レオナルド」(多目的補給モジュール 1) に搭載して ISS へ運びます。また、第 20 次長期滞在クルーのコブラ宇宙飛行士と交代するため、ニコール・ストット宇宙飛行士が搭乗します。ミッションの最新情報は以下のサイトをご覧ください。

Website info

STS-128 ミッション

<http://iss.jaxa.jp/iss/17a/>

STS-128 ミッション最新情報 (NASA)

http://www.nasa.gov/mission_pages/shuttle/main/index.html



射点に着いた STS-128 クルー (提供 : NASA)



KSC 周辺の天候不良により、打上げ中止となったディスカバリー号 (提供 : NASA)

more information

- ▶ アンケートご協力をお願い(アンケート期間 : 8 月 31 日まで) http://iss.jaxa.jp/questionnaire_090803.php
- ▶ 「きぼう」利用高品質タンパク質結晶生成実験 第 2 回実験 搭載タンパク質の募集(申込み締切り : 9 月 7 日まで) http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/application/protein_crystal02.html
- ▶ ISS/「きぼう」の文化・人文社会科学利用パイロットミッションアイデア募集(申込み締切り : 9 月 30 日まで) http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/application/epo_application.html
- ▶ 「第 7 回航空機による学生無重力実験コンテスト」参加者募集(申込み締切り : 9 月 30 日まで) <http://iss.jaxa.jp/education/parabolic/07/application7th.html>
- ▶ 「きぼう」での実験 <http://kibo.jaxa.jp/experiment/>

ISS・きぼうウィークリーニュース 第 351 号

問い合わせ先 : 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> E メール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。